

平成 28 年第 3 回 阿蘇市議会定例会 発言通告書（一般質問）

質問順位	質問者	質問の要旨
1 番	13 番 五嶋義行 議員	1 地震で崩落した草原の再生計画について 落石物を再利用できないか 2 犬尾幹線の復旧計画について 代替道路の考えは 3 阿蘇西小学校の復旧状況について 旧阿蘇北中校区の統合小学校は 4 ミルクロード、二重の峠の通行について 時間帯別通行制限 5 黒川の本線・支線の河道掘削の状況について 6 広域農道（菊池赤水線から南阿蘇間のバイパス）について 進捗状況と検討内容 7 被災農地の創造的復興について
2 番	4 番 谷崎利浩 議員	1 震災時の情報対応について (1) 阿蘇地区に防災無線が流れなかつた理由 (2) 阿蘇地区に防災無線が流れなかつたことに気付かなかつた理由と情報のフィードバック体制 (3) 区長から情報の収集が無かつたらしいが、情報収集体制は (4) 役に立たなかつたお知らせ端末と代替案（スマートフォンへの情報移転、タブレットの導入について） 2 夢の湯の年間パスポート券の導入について 3 公共交通機関の観点から JR 代替バスについて (1) 路線バス 14 系統・10 路線は何便か（各便の濃淡を詳しく述べ） (2) 阿蘇市環状線の一周の距離と阿蘇駅から肥後大津駅までの距離を比較して調整される等検討されることは (3) 震災を受け、必要としている方々の視点に立った路線変更は 4 いこいの村・はな阿蘇美の現状について
3 番	7 番 市原正 議員	1 災害（震災）の対応について（反省点・困った点等） (1) 避難所について (2) 被害認定について 2 はな阿蘇美の現在の運営状況について 3 いこいの村の現状と今後について 4 不登校児童・生徒の対策について
4 番	16 番 阿南誠藏 議員	1 平成 24 年の九州北部豪雨災害について (1) 災害から 4 年が経過し、黒川河川改修、家屋の嵩上げ、輪中堤などの進捗状況は (2) 災害復興で財政面での割合は（国・県・市） 2 熊本地震による阿蘇市内の被害は多岐にわたり計り知れないが、指定管理施設の被害状況は、また今後の取り組みは 3 阿蘇アグリスクエアとの契約はすべて履行されているか、

		<p>履行遅滞はないか、また阿蘇いこいの村のプログラア（オーベルジュ）の事業は現在どうなっているか</p> <p>4 基幹産業である観光（阿蘇山観光）の今後の取り組みは</p> <p>5 阿蘇医療センター</p> <p>(1) 今回の地震での役割は果たせたか</p> <p>(2) それぞれの部署の目標設定は</p> <p>6 近年、自然の驚異に翻弄されているが、中長期的な観点から本市を今後どのように立て直すのか。また、1年や2年では極めて厳しい状況にある中、来年、任期満了を迎える市長のお考えを伺います。</p>
5番	6番 菅敏徳 議員	<p>1 熊本地震により家屋が倒壊した被災者の対応について</p> <p>(1) 震災により家屋が倒壊した方々の転居先について</p> <p>(2) 仮設住宅、みなし仮設で居住されている方への今後、アンケート実施について</p> <p>(3) 遊休施設（小学校跡地）の有効活用について 被災者の集団移転の検討</p> <p>2 空き家対策による危険家屋について</p> <p>3 県道23号の不通による対応について 冬季に道路を利用する方々、帰宅困難者に対して対策はできないか</p>
6番	5番 園田浩文 議員	<p>1 北外輪山一帯山腹崩壊の防災について</p> <p>(1) 今後の災害復旧について（国・県との連携は）</p> <p>(2) 防災マップとの整合性は</p> <p>2 花原川・宮原川堤防嵩上げ工事の今後について</p> <p>(1) 工事工程と工事内容について</p> <p>(2) 災害時の避難道路の経路は</p> <p>(3) 工事期間中の小・中学生の通学路について</p> <p>3 支援物資の内容と備蓄・保管について</p> <p>4 豪雨災害時の教訓は震災対応に活かせたか 避難所・支援物資の配給など</p>
7番	2番 竹原祐一 議員	<p>1 熊本地震の対応について</p> <p>(1) 指定避難所、自主避難所、福祉避難所の問題点（要介護者の対応等）</p> <p>(2) 自主防災組織の確立について</p> <p>(3) 被災者生活再建のために、どのような対策をとるのか ア 各種税金・保険料市独自の減免制度を イ 住宅リフォーム制度の新設について ウ 農地復旧について</p> <p>2 介護保険制度について 要支援1・2の自治体運用について</p> <p>3 震災後のいこいの村・はな阿蘇美の運営について</p>
8番	9番 河崎徳雄 議員	<p>1 平成28年熊本地震災害の復旧・復興の主な取り組みの概要と課題の対応について</p> <p>(1) 生活再建</p>

		<p>(2) インフラ整備 (3) 産業再生（農業・商業・観光業）の今後の方針（負担軽減等）</p> <p>2 阿蘇中学校前県道 149 号の信号機設置について 震災後の進捗状況は</p> <p>3 いこいの村について 早期再開について</p> <p>4 はな阿蘇美について 基本納付金について、契約どおりに納付されているか、現状は</p>
9 番	8 番 森元秀一 議員	<p>1 期日前投票について</p> <p>(1) 選挙入場券に、期日前投票宣誓書を印字してはどうか (2) この方式をとつてある自治体はどのくらいあるのか</p> <p>2 被災者支援システムの導入・運用について</p> <p>(1) 県内の市町村の使用状況は (2) 阿蘇市の運用状況は</p> <p>3 非常食備蓄の考えは</p> <p>4 災害拠点病院としての医療センターの役割は</p> <p>(1) 災害拠点病院とは (2) 災害に強い構造や設備とは (3) 実際に行われた医療活動は (4) 今後の課題は</p>
10 番	14 番 高宮正行 議員	<p>1 自主防災組織について</p> <p>(1) 結成率は (2) 今回の地震災害で自主防災組織が機能したか（避難所運営、食事支援、救援物資の配給） (3) 校区ごとの公民館分館は、今回の地震災害でどのような役割を果たしたか (4) 公民館分館を今後、自主防災組織の校区ごとの拠点としていく必要があると思うが考えは</p> <p>2 指定避難所と自主避難所の違いによりどのように行政による支援内容が違うのか</p>
11 番	17 番 古木孝宏 議員	<p>1 坂梨公民館用地（市有地）の拡充について</p> <p>2 一の宮中学校横（御仮屋前）道路改良の進捗状況は</p> <p>3 合併処理浄化槽設置補助に対する今後の市の対応は</p> <p>4 統合小学校における通学路の安全対策は</p> <p>5 国道 57 号代替道路（ミルクロード赤水～大津間）の渋滞緩和対策について</p>
12 番	10 番 大倉幸也 議員	<p>1 熊本地震による家屋の被害認定基準について</p> <p>(1) 市の住宅の被害状況は (2) 各市町村においての基準は (3) 居住していない場合は (4) 一部損壊の住宅への支援は</p> <p>2 山腹の被害について</p>

		<p>(1) 阿蘇山、北外輪山の被害状況は (2) 山腹崩壊、亀裂等の修復は (3) 登山道路の修復計画について</p> <p>3 避難所について ひのくに会館は避難所として使えないのか</p> <p>4 阿蘇いこいの村の今後について (1) オーベルジュ計画はどうなっているのか (2) 今後、計画が実行されないときは</p> <p>5 はな阿蘇美について (1) 契約の内容は (2) 基本納付金は規定どおり支払われているか</p> <p>6 阿蘇医療センターについて 国道 57 号開通までにしっかりと計画を</p>
13 番	12 番 田中弘子 議員	<p>1 家屋の損壊について (件数) 全壊、大規模半壊、半壊、一部損壊 (増加すると思われる。 その後の対応について)</p> <p>2 仮設住宅の最終戸数は (場所別) 今後増えた場合の対応、場所の検討等</p> <p>3 地震による関連死について (阿蘇市) また災害が発生した時、関連死を未然に防ぐための対策は</p> <p>4 地震後の子どもたちの精神状態とそれに対するケアを必要としたのか 必要とした場合の市の対応策は</p>
14 番	19 番 井手明廣 議員	<p>1 震災復旧緊急対策経営体育成支援事業補助金について (1) 受付から今までの経過 (2) 今後の対応について</p> <p>2 地震により被災した水田及び畠の復旧・復興について その進め方について</p> <p>3 その後の阿蘇いこいの村について 現在の状況について</p>